

平成21年5月22日現在

研究種目：基盤研究（C）
 研究期間：2005～2008
 課題番号：17530146
 研究課題名（和文） マクロ経済モデルをもちいた国際労働移動の理論研究
 研究課題名（英文） Theoretical Analysis on International Migration
 Utilizing Macroeconomic Models
 研究代表者：
 島田 章（SHIMADA AKIRA）
 長崎大学・経済学部・准教授
 研究者番号：601964758

研究成果の概要：どのような要因によって国際労働移動がしょうじ、国際労働移動が自国人労働者や自国企業にどのような影響をおよぼすか、国際労働移動が情報の非対称性とどのようにかかわっているか、外国人労働者の非合法雇用や超過滞在にたいする制裁が効果的であるかどうかなどを、効率賃金仮説を仮定した類似のモデルをもちいて明らかにした。

交付額

(金額単位：円)

	直接経費	間接経費	合計
2005年度	600,000	0	600,000
2006年度	600,000	0	600,000
2007年度	600,000	180,000	780,000
2008年度	800,000	240,000	1040,000
年度			
総計	2600,000	420,000	3020,000

研究分野：社会科学

科研費の分科・細目：経済学・理論経済学

キーワード：国際労働移動、効率賃金仮説、小国開放マクロ経済モデル、2国マクロ経済モデル、合法外国人労働者、非合法外国人労働者、情報の対称性、情報の非対称性、送金

1. 研究開始当初の背景

- (1)国際間で移動する労働者が増加してきている。
- (2)国際労働移動の研究が欧米の研究者によって盛んに研究されるようになり、労働経済学の主要な研究テーマの1つとなってきている。
- (3)少子高齢化等により日本への外国人労働者受け入れの是非にかんする議論が活発になってきている。

2. 研究の目的

マクロ経済モデルをもちいて国際労働移動にかかわる主要な問題を理論的に分析する

こと。

3. 研究の方法

効率賃金仮説を仮定した開放マクロ経済モデルをもちいた国際労働移動のモデル分析。

4. 研究成果

効率賃金仮説を仮定した類似のモデルをもちいて、国際労働移動をしょうじさせる要因、自国人労働者や自国企業におよぼす影響、国際労働移動と情報の非対称性との関係、外国人労働者の非合法雇用や超過滞在にたいする制裁の効果などの国際労働移動に関する主要な問題を明らかにし、成果を著書3冊（う

ち単著2冊)にまとめ、国際学会で7回発表した。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計10件)

① Shimada, Akira, Foreign Worker Participation in Labor Markets and the Economy's Welfare, *Journal of Policy Modeling*, 27(3), 355-362, 2005, 査読有.

② 島田 章, 効率賃金のもとで外国人労働者の受け入れ枠の変更が自国人労働者におよぼす影響, *経営と経済*, 85(1・2), 135-158, 2005, 査読無.

③ 島田 章, 効率賃金と国際労働移動, *経営と経済*, 85(3・4), 203-221, 2006, 査読無.

④ 島田 章, 不熟練外国人労働者の受け入れ枠の変更が熟練自国人労働者と不熟練自国人労働者におよぼす影響, *経営と経済*, 86(1), 69-85, 2006, 査読無.

⑤ 島田 章, 金融政策と国際労働移動, *経営と経済*, 86(2), 2006, 査読無.

⑥ Shimada, Akira, International Migration of Labor, Efficiency Wages, and Monetary Policies, *Journal of Economic Integration*, 22(1), 50-68, 2007, 査読有.

⑦ 島田 章, 非合法外国人労働者の雇用者にたいする制裁が非合法外国人労働者と自国人労働者におよぼす影響, *経営と経済*, 87(1), 49-67, 2007, 査読無.

⑧ 島田 章, 超過滞在と非合法外国人労働者の雇用者にたいする制裁, *経営と経済*, 87(2), 1-17, 2007, 査読無.

⑨ 島田 章, 非対称情報のもとでの外国人労働者の受け入れ, *経営と経済*, 88(1), 1-26, 2008, 査読無.

⑩ 島田 章, 外国人労働者が企業について不完全な情報をもつもとでの外国人労働者の受け入れの影響, *経営と経済*, 88(3), 169-200, 2008, 査読無.

[学会発表] (計7件)

① Shimada, Akira, International Migration of Labor, Efficiency Wages, and Monetary Policies, The 4th Annual Meeting of the European Economics and Finance Society, 2005年5月21日,

コインブラ大学 (ポルトガル).

② Shimada, Akira, Inter-government Monetary Cooperation, Centralization of Monetary Policies, and International Migration of Labor, The 5th Annual Meeting of the European Economics and Finance Society, 2006年5月19日, カンディマリスホテル (ギリシャ).

③ Shimada, Akira, Illegal Immigration, Immigration Quotas, and Employer Sanctions, The 6th Annual Meeting of the European Economics and Finance Society, 2007年5月31日, 国民及び世界経済大学 (ブルガリア).

④ Shimada, Akira, Illegal Immigration, Immigration Quotas, and Employer Sanctions, The 19th Annual Conference of the European Association of Labour Economists, 2007年9月22日, オスロ大学 (ノルウェー).

⑤ Shimada, Akira, International Migration, Internal Migration, and Substitute and Complement Industries, The 7th Annual Meeting of the European Economics and Finance Society, 2008年5月24日, プラハ経済大学 (チッコ).

⑥ Shimada, Akira, International Migration, Internal Migration, and Substitute and Complement Industries, The 20th Annual Conference of the European Association of Labour Economists, 2008年9月19日, アムステルダム大学 (オランダ).

⑦ Shimada, Akira, Strategic Remittances, Asymmetric Information, and Efficiency Wages, The Western Economic Association International 2009 Pacific Rim Conference, 2009年3月25日, 龍谷大学 (日本).

[図書] (計3件)

① 島田 章, 五絃舎, 外国人労働者流入と経済厚生, 2006年, 171ページ.

② Basu, Dipak, Makoto Takashima, Mats Lundahl, Partha Sen, Akira Shimada, Gerald Gravey, Noel Gaston, Somdeb Lahiri, Stephen Littlechild, Sigeru Uchida, Sarwar Uddin Ahmed, Dipak Basu, Oner Guncavdi, Raziye Selim, Clem Tisdell, and Victoria Miroshnik, World Scientific Publishing Co. Pte. Ltd, *Advances in Development Economics*, 2009, 63-86.

③ 島田 章, 五絃舎, 外国人労働者流入の効率賃金仮説分析, 2009年, 220ページ.

[産業財産権]

○出願状況（計0件）

○取得状況（計0件）

[その他]

6. 研究組織

(1) 研究代表者

島田 章 (SHIMADA AKIRA)

長崎大学・経済学部・准教授

研究者番号：601964758

(2) 研究分担者

(3) 連携研究者